

はじめに

- ◆ 「横浜八景島トライアスロンフェスティバル」は、「こどもから大人まで、ファミリーで楽しめるトライアスロン大会、横浜八景島を満喫しよう」を合言葉に、他大会との差別化を図り、誰もが参加でき、楽しめる大会として金沢区の魅力ある海と緑に恵まれた環境の中で開催し、今回で12回目を迎えます。また、大会名を横浜八景島トライアスロンフェスティバルに変更して2回目となります。
- ◆ 4年ぶりに開催した昨年は、約500名の方に参加をいただきましたが、今年は800名を超えるトライアスリートの皆様にごエントリーをいただきました。本当にありがとうございます。
- ◆ 本大会では、誰もが参加したいと思える大会運営を心がけ、様々なチャレンジを行っています。今年は、デュアスロンカテゴリーの設置、バイクやホイールのレンタル、参加賞等の充実、イベント広場（会場）の更なるにぎわいの創出などに取り組んでいます。
- ◆ 大会当日は、笑顔があふれ、感動のフィニッシュの喜びを皆様と共に分かち合えればと思っています。大会スタッフ、ボランティア一同、心より皆様の参加をお待ちしております。

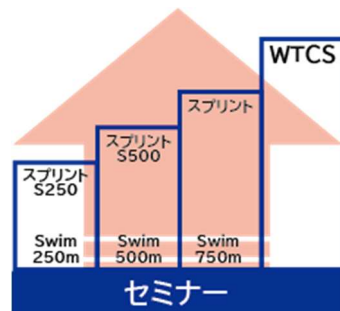
1. 大会概要

大会名	2024横浜八景島トライアスロンフェスティバル (JTUトライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ)
開催日	2024年9月28日(土) 前日受付・前日セミナー 2024年9月29日(日) 大会当日
会場	横浜・八景島シーパラダイス、LINKAI横浜金沢(金沢臨海部産業団地周辺)
主催	横浜シーサイドトライアスロン大会実行委員会 【構成団体】 日本トライアスロン連合、横浜市スポーツ協会、横浜市にぎわいスポーツ文化局、横浜市トライアスロン協会、神奈川県トライアスロン連合、日刊スポーツ新聞社、横浜市金沢区、横浜金沢産業連絡協議会、横浜八景島、横浜シーサイドライン、金沢区町内会連合会、横浜金沢観光協会、横浜市緑の協会、横浜港振興協会、横浜市スポーツ推進委員連絡協議会、横浜市観光協会
主管	横浜市トライアスロン協会、神奈川県トライアスロン連合
後援	観光庁、神奈川新聞社、NHK横浜放送局、tvk、FMヨコハマ、ラジオ日本

2. 大会コンセプト

「こどもから大人まで、ファミリーで楽しめるトライアスロン大会、横浜八景島を満喫しよう」

- ◆ アミューズメントパークをメイン会場として海と緑に恵まれた環境を身近に感じられ、誰もが参加でき楽しめる大会として開催します。
- ◆ 勝ち負けだけではなく、達成感のあるフィニッシュを仲間と称え合い、自らの競技レベルに応じて高みを目指すことができる舞台として位置づけるとともに、WTCS横浜大会へ繋がる大会としています。
また、こどもを対象としたカテゴリーの設置やトライアスロンに興味を持ってもらえるような取組を推進することで、次世代を担う競技者人口の拡大につなげます。
- ◆ 大会に関わる中で、こども達をはじめ多くの方々の持続可能な社会に向けた意識が高まり、日常生活の中で環境に配慮した行動に取り組んでいただけるきっかけとなる大会を目指します。大会運営にあたっては、環境への取組を軸として、サステナビリティ(持続可能性)の高い大会運営に取り組めます。





ハッピーなひとときを、 ボトルから。

安全・安心な1本をつくり続けたい。

あらゆるシーンで新しいおいしさやハッピーなひとときを届け、
価値を創造し、限りある資源を大切に、次のつくるにつなげたい。

多様な人材が力を合わせ、さまざまな変革を起こすことで、
あふれるほどのハッピーを生み出し、
豊かな生活に貢献できると信じています。

人と地域社会と自然環境に寄り添う仕事をしている誇りと使命を胸に、
今日も私たちは走り続けます。



3. 参加者の皆様へ

(1) 体調面

- ◆ 提出いただく健康チェックシートの状況により、大会当日に健康相談を受けていただきます。その結果によっては、「スイム競技をスキップ」または「出場辞退」をしていただく場合があります。
- ◆ 体調不良等により競技の続行に不安があれば、「スイムスキップ」や「リタイア」を選択するなど無理せず適切に判断してください。（詳細は、P 14 参照）
- ◆ スイムをはじめ、広域な競技コースを使用するトライアスロンでは、常にリスクが待ち構えています。常にリスクを察知し、適切な判断で競技を行うように心掛けてください。
- ◆ 自分のペースを守り、水分や塩分を早めに補給するよう、心掛けてください。
※各エイドステーションには、水・スポーツドリンクを用意しています。

スイム	招集エリア及びスイムフィニッシュ
バイク	5 km コース中 1 か所、ピットイン方式
ラン	八景島島内 2 か所、ランコース中に簡易シャワーを設置
フィニッシュ	フィニッシュ地点、ボトル渡し、氷、バナナ受け取り

(2) 安全面

- ◆ 競技スタート後でも、荒天・自然災害ほか緊急事態が発生した場合、競技の中止または競技内容の変更をする場合があります。スタッフの指示に従ってください。
- ◆ 危険・妨害行為は禁止です。特に、バイク競技では、無理な追い抜きなどはせず、相手の優先コースを判断し、スムーズで安全な流れを守るようにしてください。

(3) 競技面

- ◆ 本大会は、公益社団法人日本トライアスロン連合の競技規則及び八景島大会ルールを適用します。
- ◆ 競技内容に変更がある場合は、審判長が当日の競技説明会で説明します。
- ◆ 参加案内に記載している競技コースを事前にご確認ください。また、各種目における周回数は選手自身が責任を持って管理し、競技をしてください。周回不足は未完走となりますのでご注意ください。
- ◆ 競技者は第三者（他競技者、コーチ、応援者など）の援助・助力を受けて競技することはできません。エイドステーションなど定められた場所では大会関係者からの援助を受けることができます。
- ◆ 緊急時には救急車などの車両がコース内に入ることがあります。緊急時にはスタッフの指示に従い、競技を一時中断していただく場合があります。
- ◆ 応援の方や競技中でない選手は競技コース内に進入することはできません。
- ◆ 選手の安全管理のため、主催者が特別に認めた方以外の競技中のヘッドホン・イヤホン・カメラの使用を禁止します。

お身体の不自由な方、介護をされる方のご要望にお応えできるよう、
機能・装備など、豊富なバリエーションをご用意しております。



トヨタウェルキャブ総合展示場 トヨタハートフルプラザ横浜



見て、触れて、ご体感ください。

お気軽にご相談ください。

様々なタイプの福祉車両をご体感いただける
神奈川県唯一のショールームです



車いす仕様車 (スロープタイプ) (リフトタイプ)

車いすやストレッチャーのままの移動を実現。
福祉施設、病院等の多様なニーズに対応できます。



助手席ターンチルトシート車

座席が回転して乗り降りをサポートします。
足腰に負担を感じている方に
おすすめです。



サイドリフトアップチルトシート車

電動で回転して車外へスライドダウンする、
セカンドシートを搭載。
ご家族揃ってのお出かけを、
もっと楽しく快適にします。



車いす収納装置付車

車いすをスムーズに収納できる
車いす収納装置を標準装備。
回転・チルトする
ターンチルトシートで
乗り降りをサポート。



助手席リフトアップシート車 助手席リフトアップチルトシート車

電動で回転して車外へスライドダウンするシートを
助手席に装備。
よりスムーズな
乗り降りが可能です。



フレンドマチック取付用専用車

運転補助装置を取り付けることができる
ベース車です。
お身体の不自由な方
ご自身の運転を
サポートします。



・取扱い車種は2023年3月時点です。

「ウェルキャブ Welcab とは...?」
ご高齢の方、お身体の不自由な方、
そして介助する方、全ての方の快適な
ドライブをサポートする福祉車両です。

Wel·cab
Welfare 福祉 + Cabin 個室
Well 健康 +
Welcome 温かく迎える

おクルマ探し

「自分でクルマを運転したい」
「車いすのまま乗り降りしたい」など、
お客様のご要望にぴったりの
一台をお探しします。

カスタマイズ相談

アシストグリップの追加、
車いす収納装置など、
お客様のご希望に合わせた
クルマづくりのご提案をします。

公的補助のご案内

減免・補助制度の
ご案内をいたします。
豊かなカーライフのために、
ぜひお役立てください。

フリースペース

絵画・陶芸・写真・手芸品などの展示にご利用いただける9m×6mの
スペースがございます。お気軽にお問い合わせください。

安心の バリアフリー ショールーム

バリアフリートイレを
ご用意しています。
どうぞ安心して
お立ち寄りください。



山下公園そば ウェインズビル2階

お車でお越しの場合
首都高速道路 山下町・新山下・横浜公園各ランプ近く
山下公園側の道路より地下駐車場へお入りください。

電車でお越しの場合
みなとみらい線「元町・中華街駅」4番出口から徒歩1分

TEL.(045)555-8412 FAX.(045)662-9681

〒231-8530 横浜市中区山下町33 (営業時間 10:00~18:00/ 定休日はHPをご確認ください)

<https://toyota.jp/welcab/search/heartful/yokohama>

バリアフリートイレ・駐車場を完備しております。地下駐車場のエレベーターがご利用いただけます。



ウェインズトヨタ神奈川



ホームページは
こちら



ウェインズトヨタ神奈川株式会社

かながわSDGsパートナーとして神奈川県と共に、持続可能な社会の実現をめざす活動に貢献します。

はじめに

(4) 注意事項・お願い

項目	内容
個人情報の取り扱いについて	主催者は、個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し、主催者の個人情報保護方針に基づき、個人情報を取り扱います。大会参加者へのサービス向上を目的とし、大会に関するご案内、大会関係資料の作成等に利用します。また、国の機関等からの情報提供の要請があった場合は、主催者の判断により、本人の同意を得ることなく、目的外利用や第三者への提供を行う事があります。
参加資格の譲渡について	大会での代理出走、権利譲渡はできません。 こうした行為が判明した場合は失格となります。その場合、主催者はいかなる補償も返金もいたしません。また、譲渡した人、された人、ともに日本トライアスロン連合（JTU）に報告され、他大会も含めて参加できなくなる「資格停止」となることもあります。
参加料等の取り扱いについて	地震・風水害・荒天・事件・事故・疫病等により大会が中止・変更となった場合や、本人都合による出場キャンセルの場合、同意書に基づき、参加料・手数料は返金いたしません。
大会で撮影した映像・写真について	本大会では、大会スタッフ又は各種報道関係者が、大会の様子等を撮影します。撮影した映像や写真を、主催者が作成するウェブサイト、ポスター、広報物並びに情報メディアにおいて使用することがあります。また、主催者が許可したウェブサイト、新聞、雑誌その他各種媒体で掲載、放映又は配信する場合があります。あらかじめご了承ください。
公共交通機関でのご来場について	大会用の駐車場は設けておりません。大会当日は、コース周辺で交通渋滞が予想されます。9月28日・29日は、公共交通機関でのご来場にご協力をお願いいたします。

(5) お問い合わせ

大会に関するお問い合わせ	横浜シーサイドトライアスロン大会実行委員会事務局 〒231-0015 横浜市中区尾上町6-81 ニッセイ横浜尾上町ビル3階 TEL：045-680-5538 FAX：045-641-2371（平日9時00分～17時00分土日祝を除く） Eメール：info@sea.tri.yokohama 大会ホームページ：https://sea.tri.yokohama/
交通規制に関するお問い合わせ	（公財）日本道路交通情報センター TEL：050-3369-6614 ※9月29日（日）のみ

大会開催の最終決定について

荒天・地震・津波等の理由や感染症の拡大等により、大会を中止する場合があります。
また、参加選手の安全確保が困難と判断した場合、競技内容の変更・中止をする場合があります。
開催の有無については、下記の方法で通知します。SNSのフォローをお願いいたします

大会ホームページ

2024年9月29日（日）6時00分



<https://sea.tri.yokohama/>

SNS

2024年9月29日（日）6時00分

X

Facebook

Instagram



4. レースにおける注意事項

スイムキャップ

- ◆ 当日選手受付にて、「大会当日及び大会前の健康チェックシート」と引換えにお渡しします。
- ◆ スイムキャップは、必ず大会でお渡しするスイムキャップを一番上に着用してください。
- ◆ 自己申告、健康相談でスイムスキップとなった方は、競技終了後、「本部・インフォメーションテント」でスイムキャップをお渡しします。

スイムゴーグル

- ◆ 今大会のスイムはオープンウォータースイムで実施します。クリアに近いレンズカラーのスイムゴーグルの使用を推奨します。

ウェットスーツ

- ◆ **今大会は、ウェットスーツ着用を必須としています。**
- ◆ トライアスロン用ウェットスーツ、スイム用のウェットスーツ（厚さ5mm以下）を必ず着用してください。サーフィン用ウェットスーツ、スイムスーツやスイムウェアのみでの出場は認められません。
- ◆ ワセリン等は大会側での用意はありません。ご自身でご用意ください。
- ◆ ウェットスーツのゴム生地製ヘッドキャップの着用を認めます。ただし、大会当日お渡しするスイムキャップを一番上に着用してください。マリンシューズ等の着用は禁止します。

バイク（自転車）

- ◆ 固定ギア（ピスト）バイクや、前後にブレーキの装着がないバイクでの参加は出来ません。
- ◆ エアロバーの装着、後輪のディスクホイール使用は可能です（J T U競技規則に準ずる）。
- ◆ スタンドなどの危険と思われる突起物を装着したままで出場することはできません。事前に保護するか取り外してください。
- ◆ 会場でのバイクの車検はありません。事前に専門ショップなどで点検・整備してください。
- ◆ 大会当日はトランジションエリア脇にて簡易な整備のみのバイクメカニックサービスを実施します。
※有料：1回2,000円+パーツ実費（詳細はP32参照。）
- ◆ バイク（自転車）用ヘルメットを必ずご用意ください。エアロタイプのヘルメットも使用可能です。
- ◆ ヘルメットはストラップの緩みが無いように装着してください（あごの下に指1本ほど入る位）。
- ◆ レースナンバーステッカーは、ヘルメットの前面及び右面と、バイクの左側からレースナンバーが確認できるよう、バイクフレームもしくはシートピラーに貼り付けます（イメージ図P10参照）。
- ◆ サイクルコンピューターの装着を推奨します。
- ◆ 今大会のバイクコースは1周5kmを4周回する20kmコースとなっています。計測チップ（アンクルバンド）による機械計測を行います。リアルタイムでそれぞれの選手にお伝えする事はできません。周回数は各自で把握してください。
※周回不足の場合は、未完走となりますのでご注意ください。